

授業期間	2019年度	授業対象	医療コミュニケーション科 1年生
科目名	医療事務（クリニック）	授業時数合計 （単位数）	45（3）
担当講師	高良	担当講師の該当科目 の実務経験有無	有
授業内容 （科目概要）	クリニックの受付事務で求められる保険証の読み方や窓口会計業務、電子カルテシステム、患者接遇マナーなどを習得。クリニックで働くための専門的な知識やスキルを実践的に学び、マスターする。		
授業方法 （講義・演習・実習・実技）	テキストを基本として、随時DVD等の音声教材をとりいれながら実施。授業後の復習として、録画映像を提供。		
回	担当者	項目	授業内容
1	高良	メディカルオフィスワーク ①② (6H)	医療事務の役割（クリニック編）
2	”	” (6H)	医療保険制度の仕組み
3	”	” (6H)	保険証の証の読み方及び請求方法
4	”	” (6H)	窓口の受付業務
5	”	” (6H)	電子カルテの操作方法
6	”	” (6H)	患者接遇
7	”	” (6H)	ロールプレイング
8	”	” (3H)	まとめ復習、解説、個別指導
成績評価の基準・方法	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間外 学習参加態度、小テスト、提出物を総合して評価する。		
到達目標	1. 保険証の読み方から、クリニックで点数算定することができる。 2. 電子カルテの操作ができ、請求書の作成ができる。 3. クリニックでの受付から患者接遇ができる。		
参考書・教科書	書名	出版	
	メディカルオフィスワーク①②	ニチイ	
	医療保険制度とクリニック	ニチイ	
	レセプトドリル	ニチイ	

授業期間	2019年度	授業対象	医療コミュニケーション1年生
科目名	パソコン基礎	授業時数合計 (単位数)	30 (2)
担当講師	新屋 智子	担当講師の該当科目 の実務経験有無	有
授業内容 (科目概要)	本授業では、準備段階での思考方法から作成方法、そしてプレゼンテーションによって自己を表現し、相手に伝える力を身につける。		
授業方法 <small>義・演習・実習・<u>実技</u></small>	(講) 本授業では、代表的なプレゼンテーションソフトであるパワーポイント使用し、練習問題や模擬問題を解きながら、効果的なプレゼンテーションとはどのようなことかを学び実際に作業や演習を繰り返し行って、演習を行う。		
回	担当者	項目	授業内容
1	新屋 智子	プレゼンとは何か	講座の概要説明・パワーポイントの基礎演習
2	新屋 智子	初級 練習問題	初級 練習問題1
3	新屋 智子	初級 練習問題	初級 練習問題2
4	新屋 智子	初級 練習問題	初級 練習問題3
5	新屋 智子	初級 模擬問題	初級 模擬問題1
6	新屋 智子	初級 模擬問題	初級 模擬問題2
7	新屋 智子	初級 模擬問題	初級 模擬問題3
8	新屋 智子	初級 模擬問題	初級 模擬問題4
9	新屋 智子	社会でのプレゼン①	ビジネスにおける最新プレゼン技法・ミニ演習
10	新屋 智子	発表演習	演習テスト
成績評価の基準・方法	本授業では、全体を各パートにユニット化し、ユニットごとのプレゼンテーション演習を繰り返し、相互評価をおこなう。		
到達目標	PowerPointの基礎知識を修得してソフトを使用することが出来る。 パソコンの環境設定と変更、書式設定スライド操作、ファイルの編集ができる。		
参考書・教科書	書名	著者名(出版社)	
	2016対応PowerPointプレゼンテーション技能認定試験問題集	サーティファイソフトウェア活用能力認定委員会	

授業期間	2019年度	授業対象	医療コミュニケーション1年生
科目名	入門中国語発音	授業時数合計 (単位数)	60 (4)
担当講師	松田よしの	担当講師の該当科目 の実務経験有無	有
授業内容 (科目概要)	本授業は、主に初めて中国語を学ぶ学生を対象とした授業である。授業では、中国語の発音と文法を中心に初級中国語の前半部分を学ぶ。		
授業方法 (講義・演習・実習・実技)	本授業では、テキスト・ピンイン教材ドリル・CD及びカードを使用しながら、発音と基礎文法を学ぶ。さらにペアワークを通じての会話練習やリスニング練習などにより基本的なスキルを習得する。		
回	担当者	項目	授業内容
1	松田よしの	第一課	中国語とは・簡体字・基本母音・声調・ペア練習
2	松田よしの	第一課	21の子音・複母音・あいさつ・ペア練習
3	松田よしの	第一課	数字・ワンフレーズ・ペア練習
4	松田よしの	第一課	自己紹介・母音・ピンインまとめ・ペア練習
5	松田よしの	第二課	子音(唇音・舌根音)・人称代名詞・ペア練習
6	松田よしの	第二課	「的」使い方・「是」の使い方・ペア練習
7	松田よしの	第二課	否定副詞「不」「没」の使い方・ペア練習
8	松田よしの	第二課	ワンフレーズ(教室用語)・地名・ペア練習
9	松田よしの	第二課	地名・ペア練習・ドリル
10	松田よしの	テスト	テスト
成績評価の基準・方法	学習参加態度、小テスト、テストを総合して評価する。		
到達目標	本授業では、中国語学習のすべての基礎となる発音のマスター。中国語の基礎学習(簡体字、基本的な文法・語彙の理解と習得)をし、あいさつ言葉や初級中国語の前半部分の読み、書き、聞き取りができる。		
参考書・教科書	書名	著者名(出版社)	
	汉语拼音教材	スペースチャイナ外語学院	

授業期間	2019年度	授業対象	医療コミュニケーション1年生
科目名	基礎中国語 I	授業時数合計 (単位数)	60 (4)
担当講師	諸見里 永玲	担当講師の該当科目 の実務経験有無	有
授業内容 (科目概要)	本授業は、主に初めて中国語を学ぶ学生を対象とした授業である。授業では、問題集を使用し、中国語の発音・文法を中心に初級中国語の前半部分を学ぶ。		
授業方法 (講義・演習・実習・実技)	本授業では、問題集を使用し、問題形式で発音と基礎文法を学び、中国語の基礎的な「読む」、「書く」、「聞く」、「話す」の四技能強化を図る。		
回	担当者	項目	授業内容
1	諸見里 永玲	第一課	子音
2	諸見里 永玲	第二課	母音
3	諸見里 永玲	第三課	声調
4	諸見里 永玲	第四課	場所を尋ねる
5	諸見里 永玲	第五課	疑問視疑問文①
6	諸見里 永玲	第六課	疑問視疑問文②
7	諸見里 永玲	第七課	数字
8	諸見里 永玲	第八課	買い物
9	諸見里 永玲	第九課	曜日を尋ねる
10	諸見里 永玲	第十課	家族について
11	諸見里 永玲	第十一課	形容詞述語文・副詞
12	諸見里 永玲	第十二課	前置詞
13	諸見里 永玲	第十三課	「的」について
14	諸見里 永玲	第十四課	動詞述語文
15	諸見里 永玲	第十五課	接続詞
16	諸見里 永玲	第十六課	「了」
17	諸見里 永玲	第十七課	早口言葉
18	諸見里 永玲	第十八課	複文
19	諸見里 永玲	第十九課	使役文
20	諸見里 永玲	テスト	テスト
成績評価の基準・方法	学習参加態度、問題集、テストを総合して評価する。		
到達目標	問題集を数多く解く事で、中国語基礎文法の基礎を固め、初級中国語の前半部分の習得を目指す。		
参考書・教科書	書名	著者名(出版社)	
	基礎中国語練習問題	スペースチャイナ外語学院	

授業期間	2019年度	授業対象	医療コミュニケーション1年生
科目名	基礎中国語音読	授業時数合計 (単位数)	30 (2)
担当講師	諸見里 永玲	担当講師の該当科目 の実務経験有無	有
授業内容 (科目概要)	本授業は、主に初めて中国語を学ぶ学生を対象とした授業である。授業では、正確な発音とイントネーションで音読する。また教材はピンイン有及びピンイン無しのページを設け、ピンインが無くても漢字を読める力を養う。		
授業方法 (講義・演習・実習・実技)	本授業では、テキストを「正確な発音とイントネーションで読む」ことを目標として、音読を繰り返す。音読前にその文法の説明を読んで事前知識をつけ、音読する時にその文章の意味と構造に意識を向け、音読を行う。		
回	担当者	項目	授業内容
1	諸見里 永玲	第一課	日本和中国
2	諸見里 永玲	第二課	四二一的家庭
3	諸見里 永玲	第三課	佐藤是大都的留学生
4	諸見里 永玲	第四課	中国人的爱好
5	諸見里 永玲	第五課	田中的日记
6	諸見里 永玲	第六課	请客和AA制
7	諸見里 永玲	第七課	中国的酒
8	諸見里 永玲	第八課	你抽烟吗？
9	諸見里 永玲	第九課	他为什么不能告诉我？
10	諸見里 永玲	第十課	春节
成績評価の基準・方法	学習参加態度、テストを総合して評価する。		
到達目標	音読を通して、中国語を発音するのに慣れ、ピンインなしで正確に読む力を養うことを目指す。		
参考書・教科書	書名	著者名(出版社)	
	音読ドリル(場面 I)	スペースチャイナ外語学院	

授業期間	2019年度	授業対象	医療コミュニケーション1年生
科目名	基礎中国語聴解 I	授業時数合計 (単位数)	60 (4)
担当講師	松田 よしの	担当講師の該当科目 の実務経験有無	有
授業内容 (科目概要)	本授業は、主に初めて中国語を学ぶ学生を対象とした授業である。本授業では、日本人にとって最も苦手を言われているリスニングを強化する。		
授業方法 (講義・演習・実習・実技)	日本人がリスニングが苦手な主な原因として、耳が中国語の音やリズムに慣れていない事、その言葉がまだきちんと身につけていない事が挙げられる。そういった原因から、本授業では、ピンインドリルとCDを使用し、口に出す練習を行う事で、リスニング力強化を図る。		
回	担当者	項目	授業内容
1	松田 よしの	第一課	中国語とは・簡体字・基本母音・声調
2	松田 よしの	第一課	中国語とは・簡体字・基本母音・声調
3	松田 よしの	第二課	子音(唇音・舌根音)・人称代名詞
4	松田 よしの	第二課	子音(唇音・舌根音)・人称代名詞
5	松田 よしの	第二課	子音(唇音・舌根音)・人称代名詞
6	松田 よしの	第三課	動詞述語文・「有」・「是」・否定副詞
7	松田 よしの	第三課	動詞述語文・「有」・「是」・否定副詞
8	松田 よしの	第三課	動詞述語文・「有」・「是」・否定副詞
9	松田 よしの	第四課	助動詞・疑問詞疑問文
10	松田 よしの	第四課	助動詞・疑問詞疑問文
10	松田 よしの	第四課	助動詞・疑問詞疑問文
11	松田 よしの	第五課	量詞・「了」
12	松田 よしの	第五課	量詞・「了」
13	松田 よしの	第五課	量詞・「了」
14	松田 よしの	第六課	「在」・「正在」・疑問詞疑問文
15	松田 よしの	第六課	「在」・「正在」・疑問詞疑問文
16	松田 よしの	第六課	「在」・「正在」・疑問詞疑問文
17	松田 よしの	第七課	アスペクト助詞・名詞述語文
18	松田 よしの	第七課	アスペクト助詞・名詞述語文
19	松田 よしの	第七課	アスペクト助詞・名詞述語文
20	松田 よしの	テスト	テスト
成績評価の基準・方法	学習参加態度、リスニングテスト、小テスト、テストを総合して評価する。		
到達目標	本授業では、リスニング練習中心の授業を行い、リスニング力向上を目指す。		
参考書・教科書	書名	著者名(出版社)	
	ピンインドリル	スペースチャイナ外語学院	

授業期間	2019年度	授業対象	医療コミュニケーション1年生
科目名	中国語日常会話	授業時数合計 (単位数)	30 (2)
担当講師	諸見里 永玲	担当講師の該当科目 の実務経験有無	有
授業内容 (科目概要)	本授業は、中国語初級者が会話において、次のステップに進む会話中心の授業である。中国での日常生活でよく話される話題を取り上げ、発音、文法、単語や文の意味など、各方面の基礎知識を総合的に学ぶ。		
授業方法 (講義(演習)実習・実技)	本授業では教科書を使用し、ペア練習を取り入れ、中国語で表現する力及び中国語によるコミュニケーション力を強化を図る。		
回	担当者	項目	授業内容
1	諸見里 永玲	第一課	子音
2	諸見里 永玲	第二課	母音
3	諸見里 永玲	第三課	声調
4	諸見里 永玲	第四課	場所を尋ねる
5	諸見里 永玲	第五課	疑問視疑問文①
6	諸見里 永玲	第六課	疑問視疑問文②
7	諸見里 永玲	第七課	数字
8	諸見里 永玲	第八課	買い物
9	諸見里 永玲	第九課	曜日を尋ねる
10	諸見里 永玲	第十課	家族について
成績評価の基準・方法	学習参加態度、小テスト、テストを総合して評価する。		
到達目標	本授業では、基本的な会話ができ、生徒自ら自発的に中国語で伝えるコミュニケーション力の向上を目指す。		
参考書・教科書	書名		著者名(出版社)
	汉语口语速成(入门篇)下巻		北京語言大学出版社

授業期間	2019年度	授業対象	医療コミュニケーション1年生
科目名	中国語検定対策 I (4級)	授業時数合計 (単位数)	90 (6)
担当講師	松田 よしの	担当講師の該当科目 の実務経験有無	有
授業内容 (科目概要)	本授業は、中国語検定準4級対策の授業である。本授業では、過去問の「出題項目」と「出題頻度」を考慮し、効率的に合格点を取る為の対策授業を行う。		
授業方法 (講義・演習・実習・実技)	本授業では、「過去問題集」を多く解き、単語集を覚える。同時に、日本人にとって間違えやすい「出題項目」を一つ一つクリアし、初級中国語前半部分の基礎固めを図る。		
回	担当者	項目	授業内容
1	松田 よしの	過去問題第97回	準4中国語検定過去問第97回・単語練習
2	松田 よしの	過去問題第97回	準4中国語検定過去問第97回・解説
3	松田 よしの	過去問題第96回	準4中国語検定過去問第96回・単語練習
4	松田 よしの	過去問題第96回	準4中国語検定過去問第96回・解説
5	松田 よしの	過去問題第95回	準4中国語検定過去問第95回・単語練習
6	松田 よしの	過去問題第95回	準4中国語検定過去問第95回・解説
7	松田 よしの	過去問題第94回	準4中国語検定過去問第94回・単語練習
8	松田 よしの	過去問題第94回	準4中国語検定過去問第94回・解説
9	松田 よしの	過去問題第93回	準4中国語検定過去問第93回・単語練習
10	松田 よしの	過去問題第93回	準4中国語検定過去問第93回・解説
10	松田 よしの	過去問題第92回	準4中国語検定過去問第92回・単語練習
11	松田 よしの	過去問題第92回	準4中国語検定過去問第92回・解説
12	松田 よしの	過去問題第91回	準4中国語検定過去問第91回・単語練習
13	松田 よしの	過去問題第91回	準4中国語検定過去問第91回・解説
14	松田 よしの	過去問題第90回	準4中国語検定過去問第90回・単語練習
15	松田 よしの	過去問題第90回	準4中国語検定過去問第90回・解説
16	松田 よしの	過去問題第89回	準4中国語検定過去問第89回・単語練習
17	松田 よしの	過去問題第89回	準4中国語検定過去問第89回・解説
18	松田 よしの	過去問題第88回	準4中国語検定過去問第88回・単語練習
19	松田 よしの	過去問題第88回	準4中国語検定過去問第88回・解説
20	松田 よしの	解答解説	準4級検定受験後解説
成績評価の基準・方法	学習参加態度、小テストを総合して評価する。		
到達目標	本授業は、中国語検定準4級「過去問題集」を多く解き、日本人にとって間違えやすい「出題項目」を一つ一つクリアし、合格を目指す。		
参考書・教科書	書名	著者名(出版社)	
	中国語検定準4級過去問題	スペースチャイナ外語学院	
	中国語検定準4級・4級編	スペースチャイナ外語学院	

授業期間	2019年度	授業対象	医療コミュニケーション1年生
科目名	基礎中国語Ⅱ	授業時数合計 (単位数)	60 (4)
担当講師	諸見里 永玲	担当講師の該当科目 の実務経験有無	有
授業内容 (科目概要)	本授業は、主に初めて中国語を学ぶ学生を対象とした授業である。授業では、問題集を使用し、中国語の発音・文法を中心に初級中国語の前半部分を学ぶ。		
授業方法 (講義・演習・実習・実技)	本授業では、問題集を使用し、問題形式で発音と基礎文法を学び、中国語の基礎的な「読む」、「書く」、「聞く」、「話す」の四技能強化を図る。		
回	担当者	項目	授業内容
1	諸見里 永玲	第一課	子音
2	諸見里 永玲	第二課	母音
3	諸見里 永玲	第三課	声調
4	諸見里 永玲	第四課	場所を尋ねる
5	諸見里 永玲	第五課	疑問視疑問文①
6	諸見里 永玲	第六課	疑問視疑問文②
7	諸見里 永玲	第七課	数字
8	諸見里 永玲	第八課	買い物
9	諸見里 永玲	第九課	曜日を尋ねる
10	諸見里 永玲	第十課	家族について
11	諸見里 永玲	第十一課	形容詞述語文・副詞
12	諸見里 永玲	第十二課	前置詞
13	諸見里 永玲	第十三課	「的」について
14	諸見里 永玲	第十四課	動詞述語文
15	諸見里 永玲	第十五課	接続詞
16	諸見里 永玲	第十六課	「了」
17	諸見里 永玲	第十七課	早口言葉
18	諸見里 永玲	第十八課	複文
19	諸見里 永玲	第十九課	使役文
20	諸見里 永玲	テスト	テスト
成績評価の基準・方法	学習参加態度、問題集、テストを総合して評価する。		
到達目標	問題集を数多く解く事で、中国語基礎文法の基礎を固め、初級中国語の前半部分の習得を目指す。		
参考書・教科書	書名	著者名(出版社)	
	基礎中国語練習問題	スペースチャイナ外語学院	

授業期間	2019年度	授業対象	医療コミュニケーション1年生
科目名	基礎中国語作文	授業時数合計 (単位数)	30 (2)
担当講師	諸見里 永玲	担当講師の該当科目 の実務経験有無	有
授業内容 (科目概要)	本授業は、主に初めて中国語を学ぶ学生を対象とした授業である。本授業では、初級レベルの「書く力」を養う。		
授業方法 (講義・演習・実習・実技)	本授業では、中国語基礎文法の基礎を固めると同時に、「書く力」強化を図る。		
回	担当者	項目	授業内容
1	諸見里 永玲	第一章基本文型の練習	人称代名詞・「的」・指示代名詞・作文練習
2	諸見里 永玲	第二章基本文型の練習	形容詞述語文・作文練習
3	諸見里 永玲	第三章基本文型の練習	「是」構文・作文練習
4	諸見里 永玲	第四章基本文型の練習	「是」を省略できる文・作文練習
5	諸見里 永玲	第五章基本文型の練習	「有」を用いた文・作文練習
6	諸見里 永玲	第五章基本文型の練習	「有」を用いた文・作文練習
7	諸見里 永玲	第六章動詞述語文発展	一般動詞の述語文・作文練習
8	諸見里 永玲	第六章動詞述語文発展	一般動詞の述語文・作文練習
9	諸見里 永玲	第七章動詞述語文発展	アスペクト助詞・作文練習
10	諸見里 永玲	テスト	作文テスト
成績評価の基準・方法	学習参加態度、レポート、テストを総合して評価する。		
到達目標	本授業では、文法の練習問題及び作文練習の授業を行い、初級レベルの「書く力」習得を目指す。		
参考書・教科書	書名	著者名(出版社)	
	知りたいことがしっかりわかる実践中国語文法	三瀧 正道	

授業期間	2019年度	授業対象	医療コミュニケーション1年生
科目名	基礎中国語聴解Ⅱ	授業時数合計 (単位数)	30 (2)
担当講師	松田 よしの	担当講師の該当科目 の実務経験有無	有
授業内容 (科目概要)	本授業は、主に初めて中国語を学ぶ学生を対象とした授業である。本授業では、日本人にとって最も苦手を言われているリスニングを強化する。		
授業方法 (講義・演習・実習・実技)	日本人がリスニングが苦手な主な原因として、耳が中国語の音やリズムに慣れていない事、その言葉がまだきちんと身につけていない事が挙げられる。そういった原因から、本授業では、ピンインドリルとCDを使用し、口に出す練習を行う事で、リスニング力強化を図る。		
回	担当者	項目	授業内容
1	松田 よしの	第八課	形容詞述語文・声調変化
2	松田 よしの	第八課	形容詞述語文・声調変化
3	松田 よしの	第八課	形容詞述語文・声調変化
4	松田 よしの	第九課	複母音・「是～的」構文
5	松田 よしの	第九課	複母音・「是～的」構文
6	松田 よしの	第十課	選択疑問文・結果補語
7	松田 よしの	第十課	選択疑問文・結果補語
8	松田 よしの	第十一課	前置詞「往」・方向補語・可能補語・ブランド名
9	松田 よしの	第十一課	前置詞「往」・方向補語・可能補語・ブランド名
10	松田 よしの	テスト	テスト
成績評価の基準・方法	学習参加態度、リスニングテスト、小テスト、テストを総合して評価する。		
到達目標	本授業では、リスニング練習中心の授業を行い、リスニング力向上を目指す。		
参考書・教科書	書名		著者名(出版社)
	ピンインドリル		スペースチャイナ外語学院

授業期間	2019年度	授業対象	医療コミュニケーション1年生
科目名	中国ビジネス会話 I	授業時数合計 (単位数)	30 (2)
担当講師	諸見里 永玲	担当講師の該当科目 の実務経験有無	有
授業内容 (科目概要)	本授業は、観光産業を柱とする沖縄観光人材育成する為の授業である。様々な観光スポットで中国人観光客への接客の際に使用する接客中国語を学ぶ。		
授業方法 (講義・演習・実習・実技)	本授業では、様々なシーンを想定した接客中国語のペア練習を行う。ペア練習を通して、生徒自ら自発的にコミュニケーションする力や表現力強化を図る。		
回	担当者	項目	授業内容
1	諸見里 永玲	ショッピングセンター編	ショッピングセンターで使用する接客中国語①
2	諸見里 永玲	ショッピングセンター編	ショッピングセンターで使用する接客中国語②
3	諸見里 永玲	ショッピングセンター編	ショッピングセンターで使用する接客中国語③
4	諸見里 永玲	観光地編	観光地編 で使用する接客中国語①
5	諸見里 永玲	観光地編	観光地編 で使用する接客中国語②
6	諸見里 永玲	観光地編	観光地編 で使用する接客中国語③
7	諸見里 永玲	飲食店編	飲食店編 で使用する接客中国語①
8	諸見里 永玲	飲食店編	飲食店編 で使用する接客中国語②
9	諸見里 永玲	飲食店編	飲食店編 で使用する接客中国語③
10	諸見里 永玲	テスト	テスト
成績評価の基準・方法	学習参加態度、ペア発表、テストを総合して評価する。		
到達目標	本授業で、現場を想定した実践的ペア練習・発表を通して、観光業で活躍する為の接客中国語習得を目指す。		
参考書・教科書	書名	著者名(出版社)	
	中国語実用会話フレーズ集	スペースチャイナ外語学院	

授業期間	2019年度	授業対象	医療コミュニケーション1年生
科目名	中国語検定対策Ⅱ	授業時数合計 (単位数)	105 (7)
担当講師	松田 よしの	担当講師の該当科目 の実務経験有無	有
授業内容 (科目概要)	本授業は、中国語検定4級対策の授業である。本授業では、過去問の「出題項目」と「出題頻度」を考慮し、効率的に合格点を取る為の対策授業を行う。		
授業方法 (講義・演習・実習・実技)	本授業では、「過去問題集」を多く解き、単語集を見たり、音声を聞いたりして間違えやすい「出題項目」を一つ一つクリアし、初級中国語後半部分の基礎固めを図る。		
回	担当者	項目	授業内容
1	松田 よしの	過去問題第97回	4級中国語検定過去問第97回・単語練習
2	松田 よしの	過去問題第97回	4級中国語検定過去問第97回・解説
3	松田 よしの	過去問題第96回	4級中国語検定過去問第96回・単語練習
4	松田 よしの	過去問題第96回	4級中国語検定過去問第96回・解説
5	松田 よしの	過去問題第95回	4級中国語検定過去問第95回・単語練習
6	松田 よしの	過去問題第95回	4級中国語検定過去問第95回・解説
7	松田 よしの	過去問題第94回	4級中国語検定過去問第94回・単語練習
8	松田 よしの	過去問題第94回	4級中国語検定過去問第94回・解説
9	松田 よしの	過去問題第93回	4級中国語検定過去問第93回・単語練習
10	松田 よしの	過去問題第93回	4級中国語検定過去問第93回・解説
10	松田 よしの	過去問題第92回	4級中国語検定過去問第92回・単語練習
11	松田 よしの	過去問題第92回	4級中国語検定過去問第92回・解説
12	松田 よしの	過去問題第91回	4級中国語検定過去問第91回・単語練習
13	松田 よしの	過去問題第91回	4級中国語検定過去問第91回・解説
14	松田 よしの	過去問題第90回	4級中国語検定過去問第90回・単語練習
15	松田 よしの	過去問題第90回	4級中国語検定過去問第90回・解説
16	松田 よしの	過去問題第89回	4級中国語検定過去問第89回・単語練習
17	松田 よしの	過去問題第89回	4級中国語検定過去問第89回・解説
18	松田 よしの	過去問題第88回	4級中国語検定過去問第88回・単語練習
19	松田 よしの	過去問題第88回	4級中国語検定過去問第88回・解説
20	松田 よしの	解答解説	4級検定受験後解説
成績評価の基準・方法	学習参加態度、小テストを総合して評価する。		
到達目標	本授業は、中国語検定4級「過去問題集」を多く解き、日本人にとって間違えやすい「出題項目」を一つ一つクリアし、合格を目指す。		
参考書・教科書	書名	著者名(出版社)	
	中国語検定準4級過去問題	スペースチャイナ外語学院	
	中国語検定準4級・4級編	スペースチャイナ外語学院	

授業期間	2019年度	授業対象	医療コミュニケーション1年生
科目名	基礎英語 I (観光編)	授業時数合計 (単位数)	60 (4)
担当講師	William Dunkley	担当講師の該当科目 の実務経験有無	有
授業内容 (科目概要)	本授業は、観光産業を柱とする沖縄観光人材育成する為の授業である。様々な観光スポットで外国人観光客への接客の際に使用する接客中国語を学ぶ。		
授業方法 (講義・演習・実習・実技)	本授業では、様々なシーンを想定した2人1組のペア練習を行う。ペア練習を通して、生徒自ら自発的にコミュニケーションする力や表現力強化を図る。		
回	担当者	項目	授業内容
1	William Dunkley	バスを使う	ルートを教えるに関する用語・フレーズ
2	William Dunkley	〃	バス料金の支払いに関する用語・フレーズ
3	William Dunkley	〃	席を譲るに関する用語・フレーズ
4	William Dunkley	〃	乗り過ごした人に関する用語・フレーズ
5	William Dunkley	〃	後払いのバスに関する用語・フレーズ
6	William Dunkley	〃	地方バス路線に関する用語・フレーズ
7	William Dunkley	タクシーを使う。	タクシーを拾うに関する用語・フレーズ
8	William Dunkley	〃	タクシーについてに関する用語・フレーズ
9	William Dunkley	〃	同乗するに関する用語・フレーズ
10	William Dunkley	〃	まとめ復習、個別指導
11	William Dunkley	機内で	座ったときに関する用語・フレーズ
12	William Dunkley	〃	テレビスクリーンやWi-Fiに関する用語・フレーズ
13	William Dunkley	〃	用紙の記入に関する用語・フレーズ
14	William Dunkley	〃	飛行機を降りるに関する用語・フレーズ
15	William Dunkley	空港で	乗り換え・入国審査に関する用語・フレーズ
16	William Dunkley		手荷物の受取に関する用語・フレーズ
17	William Dunkley		待ちへ出る方法に関する用語・フレーズ
18	William Dunkley		何かを探している人に声を掛ける
19	William Dunkley		具合が悪そうな人に声を掛ける
20	William Dunkley		まとめ復習、解説、個別指導
成績評価の基準・方法	学習参加態度、小テストを総合して評価する。		
到達目標	本授業で、現場を想定した実践的ペア練習・発表を通して、観光業で活躍する為の接客英語習得を目指す。		
参考書・教科書	書名		著者名(出版社)
	日本で外国人を見かけたら使いたい 英語フレーズ3000		クロスメディア・ランゲージ

授業期間	2019年度	授業対象	医療コミュニケーション1年生
科目名	医療通訳実技Ⅱ	授業時数合計 (単位数)	120 (4)
担当講師	山内	担当講師の該当科目 の実務経験有無	有
授業内容 (科目概要)	職場体験を通して、職業意識を高め、学んだ中国語を実際の現場で活かす。		
授業方法 (講義・演習・ <u>実習</u> 実技)	インターンシップ先に出向いて、現場の見学及び見習いを行う。		
回	担当者	項目	授業内容
1	各現場担当者	各インターンシップ先 (6h)	インターンシップ先において、就業体験を行う
2	〃	各インターンシップ先 (6h)	インターンシップ先において、就業体験を行う
3	〃	各インターンシップ先 (6h)	インターンシップ先において、就業体験を行う
4	〃	各インターンシップ先 (6h)	インターンシップ先において、就業体験を行う
5	〃	各インターンシップ先 (6h)	インターンシップ先において、就業体験を行う
6	〃	各インターンシップ先 (6h)	インターンシップ先において、就業体験を行う
7	〃	各インターンシップ先 (6h)	インターンシップ先において、就業体験を行う
8	〃	各インターンシップ先 (6h)	インターンシップ先において、就業体験を行う
9	〃	各インターンシップ先 (6h)	インターンシップ先において、就業体験を行う
10	〃	各インターンシップ先 (6h)	インターンシップ先において、就業体験を行う
11	〃	各インターンシップ先 (6h)	インターンシップ先において、就業体験を行う
12	〃	各インターンシップ先 (6h)	インターンシップ先において、就業体験を行う
13	〃	各インターンシップ先 (6h)	インターンシップ先において、就業体験を行う
14	〃	各インターンシップ先 (6h)	インターンシップ先において、就業体験を行う
15	〃	各インターンシップ先 (6h)	インターンシップ先において、就業体験を行う
16	〃	各インターンシップ先 (6h)	インターンシップ先において、就業体験を行う
17	〃	各インターンシップ先 (6h)	インターンシップ先において、就業体験を行う
18	〃	各インターンシップ先 (6h)	インターンシップ先において、就業体験を行う
19	〃	各インターンシップ先 (6h)	インターンシップ先において、就業体験を行う
20	〃	各インターンシップ先 (6h)	インターンシップ先において、就業体験を行う
成績評価の基準・方法	学習参加態度、レポート提出物を総合して評価する。		
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 外国人患者をスムーズに案内して、受診するまでの実践ができる。 2. 医療従事者と患者との間のコミュニケーションができる。 3. 会計や医療保険制度や国民保険制度または、医療費十割実費負担の請求方法の実践ができる。 		